

令和7年 火災概要

- ・火災件数は200件、前年と比較すると29件の増加
- ・火災による死者は3人、負傷者は28人
- ・出火原因のトップは「放火・放火の疑い」、2位「たばこ」・「電気機器」

1 火災件数は29件の増加

火災件数は200件で、前年と比べ29件増加しています。

建物火災は前年と比べ5件減少（104件）して火災の約5割を占め、車両火災は前年と比べ15件増加（39件）しており、前年の約1.6倍となっています。

2 死者は3人減少、負傷者は5人増加

火災による死者は3人で、前年と比べ3人減少しており、負傷者は28人と5人増加しています。死者のうち、65歳以上の高齢者は1人となっています。

3 出火原因のトップは「放火・放火の疑い」、2位「たばこ」・「電気機器」

出火原因別にみると、「放火・放火の疑い」24件（前年17件）、次いで「たばこ」18件（前年18件）、「電気機器」18件（前年13件）の順となっています。

4 市町別火災件数

市町別	令和7年	令和6年	増減数
静岡市	139	131	+8
島田市	26	19	+7
牧之原市	14	11	+3
吉田町	14	4	+10
川根本町	7	6	+1
合計	200	171	+29